



と飛機機にも乗り遅れましたね。

【木村】 関口先生にフルマラソンとは過酷なものだと言われた、その言葉が、週間頭から離れなかったです。でも弱つて、その、普通の生活でもできなかった。そのレースでは野村先生が5時間40分切られていて、上機嫌で帰の車でピール川(何村も飲んでいたのを)うまく見ました。

【野村】 そうだったね。

【木村】 初フルはすぐその時間がかかりましたけど、とてもうれしかったです。涙も出ました。そこから始め、フルマラソンは4時間を切るまじになりました。

【関口】 見ました。その涙、いい涙でした。濱名先生のフルマラソンの思い出がですか？

【木村】 私は東京マラソンです。『第1回』と『第2回』と『第3回』

5時間でした。第2回岡田君に応援してもらって、築地でお寿司を食べましたね。あの頃は今のコースと違ってビックサイトがゴルフ、アップタウンもあったようだった。スバルの新井桂先生に「ラルマソンを一回ぐらゐり歩きなさい」と言われね。

岡田 新井先生の走は、一定ペースを押していって、楽々です。止まらなかつたのがいい。



横浜駅伝での1コマ。
レース後、中西淳朗理
前列から2番目が新

終わって30分、1時間後、はもう、次のコースへと行こうか考えてしまったね。そういう騒がランニクにはあります。確かに70歳を過ぎたら以前のように走れなはなりました。ただ、今サッカが得意なのも、ランニクをのびたかたと思つてます。今年から80歳。チームに入つて「ルキ」^{ルキ}と呼ばれています。

『木村 野村先生に指をいただいて、食事をゆせさかり、10年間やつきました。』『楽しい42 - 95歳⁵ではないにやうにやれて、楽しい10年間でた。今後の新の方にも希望してもらふなほ、やつびとをたに思うなです。』

この先輩先生が、このためにまた会々、走る。私の場合、馬場先生から始まつて、関田先生、野村先生、佐賀先生と、お世話したとが、人々のでやつてくれた

駅伝ともに関係されなくなり、現在は多摩川リレーマラソンに春と秋を参戦しています。1周約1・3 kmのコースなので初心者でも十分に走ることができます。ぜひ、会員の先生方に一緒に走っていただければ幸いです。
 ・【木村】 工夫の仕方によっては、対抗戦まで面白い企画もできます。
 ・【濱本】 誰か一人参加者を連れましょう。
 ・【國口】 最後にありますが、ランニング同好会は2008年には30周年を迎えます。本日はお忙しいところお集まりいただき、楽しいひとときをありがとうございました。
 (2008年5月28日)文責：事務局・園田

ランニング同好会員募集中です。ご興味のある先生は協会・ランニング同好会担当者までご連絡ください（TEL: 045-313-2111）。第7回多摩川リレーマラソン」の詳細については、11面をご覧ください。

ので大磯から平塚までは電車に乗りました。
【濱色】 3区でしたっけ。野村先生が花水の「コヒレ」前所で座り込んでいるのが保険屋新聞に載りましたよね。あれは好きです。ペットボトルの水をなうて。
【木村】 この箱根駅伝の制覇が最初聞いた時は「オオピン」となかつたんです。でも、やっているうちに後からの企画の凄さが分かってきてね。
【園田】 最初は、5区の花山登り区間だけをやる予定でした。山登りを終えた後、先生方にくらついて全区間走ろうというところになって制覇できました。

呂に入つてゆつくりしました。たゞ木村先生がなかなか戻つて来ない。

「**園田**」帰りの飛行機時間が決まっていたので、コースを逆走して、木村先生には着点を諦めもたつて途中ピットをアップして空港に向かつて行つた。駐車場を中うとすると瞬間、木村先生が目の前を通過したのです。駐馬場とコルは近くなので、先生方車を飛び降り、コル直後の村先生を抱へて車に乗せた。それから鹿兒島空港へ一直線。

「**関口**」もう少し海を走らせてみたかったし、下手する

走ったこない先生が精進入ってきちゃいました。全々ランニングに興味のないような方にも、ランニングの魅力を伝えるなにはどうしたらいいか、何かアイデアはありますか。

【濱名】私の経験だと、短い距離から始めて、だんだんスピードが出きたりと、走る距離を少しずつ伸ばすというのを楽しんだり。あとはレースにも参加して、色んなレースに行って、各地の美味しいものを食うとか、他のランナーと交流するということ楽しみもあります。

【野村】レースに出る前は、こんな辛いのと思うても、

ンに毎週出しますが、毎週10km走ののち毎週5km走の
では全然違ってくるんですよ。濱野先生が10kmを目標
されているの聞いて、私の体力があると思いました。
濱野先生は故障も少ないでしう頑張りですね。
【野村】濱野先生でいいの感心しているのは、一番暑い時
にもフニャフニャジャッパなで長袖を走りますよね。
【木村】下は真冬でも短パンでね。(笑)
ランニング同好会へのお誘い

【開口】先ほど駅伝の話がありました。が、横浜駅伝、河原

【関口】 当3区を走るとは話しているけど、本当にサフ
ライズでした。それとも、同走りたい区間があります。そ
れは6区を走ります。下りでスライイ行いたので全に楽しく
て。きつかったのは7区。道迷ったものもあり、下りにもか
かわらずきつかったですね。

【野村】 私は半分くらい湘南電車に乗りました。

（同笑）

野村 小田原から大磯まで走りました。あまにこ屋れた

「園田」いづき菜の花マラソンへみんなで行きましたね。
木村先生は初マラソンでしたわね。
「木村」はい。あの時は右も左もわからなくて、エールギ
ーを撰の続いしては何かを覚えたって考えて船がいつ
ぱり停てくきました。館の食へ過ぎる気持で勝つたつ
りして、今は考えられはチャレンジでしたわね。
「園田」その時私は40歳でしたので、10歳組は気楽に砂浜

「関口 スポーツという『勝負事』のように捉えがちですが、『FUN RUN』という言葉もあまやうに楽しんぐ走らうランニングもあります。ランニング同好会の初期はそんな感じで、思い出さなうてます。」

る翌日の「スポンツ・類似」に掲載されていた。それ
がいつもと晴間31分とかなり、20回走って、3回し
から時間30分を切れませんでした。そういう目標があ
るから走れると思います。

【木村】70代で10kmを維持するのは、結構大変ですよ。
なぜかという、それを対する練習量と、自分自身の膝と
腰にける負荷、それを10kmにしたらもうと乗
白々を過ぎるくらい、10kmと負荷は高い。月別マソ

フルマラソンへの挑戦

宿の方にうろついてた。園田から「そはゴルじゃありません。風をまき行つてなさい」と言われて。もうクタクタになつて、風船に乗る電車を待つていたのを覚えています。

園田 木村先生の思い出の区間は？

【木村 7区ですね。調子よかった区間だけ覚えてます。あの時は、堀江生と事務局の勝負さん、もろそが花水のゴルだつていうんで、氣勢をひいて、ゴールしました。それは鮮明に覚えてます。あの日は望しきで落れました。」

園田 園田君の思い出の区間は？

【園田 私はい区ですね。大手町からオプス街を抜けていくのですが、ヒルの反射熱がたまらなくて。まだ都心ですからコンクリートがたさんあつたので、そこでアイスクリームを食つて先走方のおいしそうに食べていたのを覚えてい

でしょう。ランニング同好会でもう一つ力を入れてきたのが、横浜駅伝と河原駅伝への参加です。
 『木村』 横浜駅伝、河原駅伝への参加がランニング同好会のチームとしての結束を強めたと思います。医科チームや薬科チームへの対抗なども面があった。
 『園田』 関口先生、野村先生の1区対決(10㎞)や木村先生、生澤先生の4区対決(8㎞)が印象的でした。
 『木村』 思い出というか、濱名先生と私はこの横浜駅伝、4区駅伝は関口先生と野村先生のやないなとずきずき、河原駅伝はすぽん(と二棒)だったので、こっちもすぽん、イバル関係です。濱名先生が速くて、僕が余計なうつけない時に限って、協賛車の鶴巻先生の奥様である鶴巻真理子さんが「木村先生、頑張れ」って応援してくれ。

「逆に誰いのが目立っちゃうから応援はしない」とて思つたものであります(笑)

【園田】 野村先生が関に先生に初めて勝つたときの語句がうは大変なものでした。みんなヒールを大判振舞い。

【関口】 あの時忘れられました(笑)

【園田】 当時の記録を見たら、フルマソンの距離は3時間40分を切つて走っています。今では考えられないですが、先方万速かたんです。3時間15分くらいの時もありました。また、飛び賞を3つ頂いています。最初は9988年10月25日、河原駅3位の900位です。その他は70位の時に2つの月300位の時です。

【関口】 駅伝への参加もフロンツクの楽しみの一つですな。

【圖】東京マラソンも時間短縮のため完走します。



長袖、マフラー、短パンは濱名先生の正装

と思います。

【漢文】 ランニク同好会があったから、色々大変なことがあったにしても、診療がきて、こまな仕事がきまっていた。今はル・ランソンやハ・ママンは厳しいから、自分分を決めた10kmで走って走れそうになりたい。それで、神奈川マランの60歳の部で1000位以内に入るとを目標にしてます。以前は100位以内で入るを掲げていたんですけど、107位だった時にすごく悔しくて、次の年に本気。最後馬場先主にたぎしゅて、2500位の年くらいのは100位に入りました。一番下の100位のところに自分の名前が入ったのがすごく嬉しい。やっぱり自分なのこたわを待つてやれば、とても楽しめる。

銷夏特集号 特別企画・紙上座談

ランニング同好会

発足28周年を迎え、 新たなスタート



関口先生



野村先生



木村先生



濱名先生



園田事務局員

1998年2月、楽しく走ることをモットーに発足したランニング同好会。歴代会長に28年間の歴史を熱く語っていただきました（座長・関口ランニング同好会員／初代会長）。

座談会メンバー

関口 武三郎先生（横浜市金沢区・歯科）

野村 良彦先生（横須賀市・医科）

木村 聡先生（厚木市・歯科）

濱名 哲郎先生（鎌倉市・医科）

園田 栄太郎事務局員

関口先生・野村先生とのデッドヒートが懐かしい河原駅伝。

〔濱色〕私も金閣走りしました。でも最初の5区の時、父親が前の年になつたので、こんなとして何か方でもしたら大変よにな。ちやうかな思つていました。でも悪い切つてやつて、本町良かつたす。6区時にもうこの薄のような雨の中、先方と一緒走などを覚えずにいます。

〔木村〕す。す。雨で、みんな行つちやつて、待場近誰もいなくて、一人になつてしまいました。

〔野村〕最初の5区の時、濱色先生走れるかな思つていたら、私の前に走つてまたから。

〔濱色〕いやあ、途中止めてましたよ。当時走つていたの

【野村】6区の時はおでまらした。箱根を下ってきたのは鹿嶋先生ですね。3時間ぐらいたったから、僕たちが4時間ぐらいかかったのだから、随分待たせし。



いつも韋駄天の如く全力疾走

【野村生 以下、野村】私はサッカをやつていて、42歳くらいの時、油堀マツンに出たことがあり、それからしばらくは貝をハナマツンとか河口湖マツンに連れて参入してゐた。その走つてゐるのを聞つけた、当時ナンバだった井上忠彦先生から、ランニング同好会の人がお誘ひを下さいました。私が参加したのは秋の河原駅が最初だったと思います。

【関口】それでは貝目会長が野村先生、お願いします。

【野村生 以下、野村】私も最初からは参加してはゐないですけど、確か2000年の3月、各員参加になった。浦原市民マツンからです。ものすごい雨の日だった。

【関口】色々な練習会がありました。メインの練習会は箱根駅伝の夜間を走ることでした。10年かけて夜間を走破したというのは、他のような大会はないことと走破して走破して、みんな飲んで打ちけしたのが楽しくて、ま走つたという気持ちになつた。県立三ッ池公園や湘南開成村の練習会も参加しました。



木村先生。

ら會員募集をして徐々に参加者が増えていたのです。
【関口】私もその頃ちうと走つてしまつて、保険新聞の特集号に投稿した記事、國田君が見て、私に電話してくれました。私は最初、野球が「ゴルフ」なスラングが集まるだろつてども、ランニングで集まるのか疑心暗算だったのですが、全員の初心者が「色々な大倉」出たよつてなつても集まつてきこつてきました。特に「番ま」とするのは駄目。駅伝は本当に結束が強くなりまして、今に至つていけるわけですね。それは一人一人、同好会に聞けつたことがらを指印したときです。まづ、代目会長の野村店長から。

とを覚えていす。やっぱり入るきっかけというのは、馬場 郎先生をして「とにかく、二階やうなところ言葉が胸に響いて、この時から参加させていただきました。」という一言です。

【漢名】 それでは新会長に就任予定の漢名先生、お願いします。

【漢名先生（以下、漢名）】 一番初めは馬場からですね、河原駅伝の後川 口先生をお誘いいただきました。河原駅伝の後川 口先生は、お誘いいただきました。河原駅伝の後川 口先生は、お誘いいただきました。河原駅伝の後川 口先生は、お誘いいただきました。

10年かけて完了
新潟県保険医会
から2番目。



週コース約2kmと、遠の砂浜も走りまわった。2kmコースはアツタワンもめきつていす。そのあと自宅に来ていたいたり、近くの料理屋にも行きましたね。

【木村】私は厚木市主催させていたたい、厚木市財団運動公園から10kmのコースを走ったと思います。厚木マラソンのコースです。厚木歯科医師会が広報の先生が取材に来ていたたい、「ADダジャナル（厚木歯科医師会会報誌）」に載しました。走る間、うちの診療所にも来ていたたい、水分補給がひとスタンバイとどた。

「岡田先生（以下、岡田）：今年の運動方針は、特別活動の「インターン」で担当することになり、歴代会長に越していただきました。会長が村先生から推薦を先生に交代いただきました。会長として、会員の先生が走りとなるような座談会にたいと思います。まっくお願ひいたします。まず最初、設立当初話題を初担当事務局長の岡田さんからお願ひします。」

岡田田田事務局長（以下、岡田）：当時私もまだ30歳で過きたくらいに、調子よ走っている時でした。当時岡田先生が理事をされて、ランニングを通じて倉の先生方と交流がきる活動がきなか思ひ、色々相相談させていただきました。最初の活動として、三浦ランニングに出ようということで、岡田先生が色々な先生に招か

持ち回り練習会

【関口】今話題に上がった練習会を、各自の持ち回りでやりましたね。そのあたりの思い出はありますか。

【園田】最初に行ったのは、私の母校である三ツ池公園です。池周りのコースが約1・4kmあって、遠く小さな山があり、ランニングの練習にもついでこの場所だったので、先生方定めていただきました。走り終わったら後、自宅に来ていただいて宴会をまたね。

【濱色】練習会も楽しかったしごちそうになりましたね。私のところでやりました。自分のいも走る練習コースを紹介しました。野村先生や関口先生のとろでの練習が懐かしいです。

持ち回り練習会